

管理標準の整備と活用

日時 令和2年8月6日(木)10:00～16:30 ※1日完結コースです (開場は9:30)

会場 たかつガーデン・鈴蘭(大阪市天王寺区) ※お申込みの方には会場案内図をお送りします

管理標準はエネルギー使用設備のマニュアルです。省エネ法の特定事業者、指定工場は管理標準の設定と遵守状況を定期報告書で報告しなければなりません。

2016年度から省エネ法の運用が強化されました。省エネの停滞している事業者に注意喚起文書が送付され、約500事業所に現地調査が実施されました。

省エネ法の**判断基準に基づく管理標準の設定と遵守は省エネ推進の要**です。法令対応に加え、**実践的で役立つ管理標準の整備**のため、本講座の受講を是非ご検討下さい。

カリキュラム **省エネ法の最新動向と管理標準の位置づけ**

事業者クラス分け制度も5年目を迎え、**省エネ法や判断基準も年々改正**されています。管理標準の**法的位置づけを丁寧に解説**し、管理標準整備の重要性の理解を図ります。

判断基準の理解と活用

管理標準は判断基準に準拠する必要があります。**判断基準は省エネ推進のヒント集**です。**判断基準を読み解くコツ**を、例題や図解を用いて解説します。

管理標準の整備の方法

管理標準の整備次第で**複雑で多様な設備マニュアルもスッキリと整理**できます。エネルギー管理の実務に活用するための**真に役に立つ管理標準**を整備方法を説明します。

省エネ法の運用強化と管理標準の整備

省エネ法の運用強化に伴い**管理標準の整備はますます重要**になってきました。**Bクラス脱却、S・Aクラスへの飛躍、継続的な原単位低減**を目指した管理標準の整備について、**法令対応**の視点も含めて解説します。

ポイント 本講座では、**管理標準作成の簡単な演習**を行い、「ひな形」を作成できることを達成目標といたします。「ひな形」は、各自の職場で運用して修正していくことで「役に立つ管理標準」となります。

講師 (一財)省エネルギーセンター 特任講師/エネルギー使用合理化専門員 駒井 啓一

教材 当日配布します

受講料(税込) 一般：33,000円 賛助会員：26,400円

申込方法 次ページ(裏面)参照下さい

“省エネ法令関連講座”開催のご案内

一般財団法人省エネルギーセンター・近畿支部では、省エネ法に基づくエネルギー管理に関する各種の法令講座を毎年開催しています。令和2年度の計画は下記の通りです。

- | | |
|------------------------|-------------|
| 「管理標準の整備と活用」 | → 8月 6日開催 |
| 「定期報告書・中長期計画書の書き方」 | → 8月 7日開催予定 |
| 「エネルギー管理企画推進者等の実務力アップ」 | →10月21日開催予定 |
| 「判断基準をじっくり読む・基礎編」 | →10月19日開催予定 |
| 「判断基準をじっくり読む・応用編」 | →10月20日開催予定 |
| 「定期報告書・中長期計画書の書き方」 | → 2月16日開催予定 |

申し込み要領

1. 募集人員 20名(最少開催人数 8名)

申し込み先着順。お早目にお申し込み下さい。

最小開催人数8名：7名以下若しくは新型コロナウイルスの関係で延期、中止となる可能性があります。その場合は1週間前までに申込責任者の方へ連絡します。

2. 申し込み方法 下記の受講申込書に記入後、ファックスまたは E-mail にてお申し込み下さい。

受付次第、受講票・請求書・会場案内図を郵送いたします。

3. 受講料 賛助会員 26,400 円

(消費税込) 一般 33,000 円

4. 支払方法 請求書を希望された方は請求書がお手元に到着次第、下記の口座にお振り込みください。なお請求書を希望しない方は、開催日までに下記の口座にお振り込みください。(振込み手数料はご負担いただきますようお願いします)

みずほ銀行 梅田支店 (普通口座 No. 1048083)

名義:一般財団法人省エネルギーセンター 近畿支部

【ご注意】 キャンセルは実施(前日起算)7日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求いたします。また、受講料入金後のキャンセルも実施(前日起算)7日前までです

5. 問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター 近畿支部

〒550-0013 大阪市西区新町 1-13-3 四ツ橋KFビル 8F TEL:06-6539-7515

担当:松尾 E-mail:kinkikoza@eccj.or.jp 講座当日:090-4675-7086

----- 切り取らずにそのままFAX下さい -----

「管理標準の整備と活用」受講申込書 兼 受講票

令和2年 月 日

会社名	□賛助会員 (No. _____)		
	■支払予定日:令和2年 月 日		
住所〒	Tel:		
	Fax:		
申込責任者 氏名:	所属部署		
E-mail:			
請求書の希望の有無(レ印を記入ください) [請求書は郵送します]	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		
受付No.	参加者氏名(フリガナ)	所属部署	受講料
			円
			円
合計			円

▼ FAX:06-6539-7370 又は kinkikoza@eccj.or.jp ▼